

こうちゅうしつ 校長室だより そよかぜ 2025

Vol.7

令和7(2025)年12月19日

大阪市立成育小学校

校長 井上 修

3年生 食品ロスを減らそう！

食べ物は無限にあるものではないのに、毎日たくさん捨てられています。3年生は、未来も安心して食事ができるように、日本の食品ロスの現状について知り、食品ロスを減らそうと取り組む人々の工夫や努力を調べ、自分たちにできる行動を考える学習を進めています。

まず、給食の残食について確認します。次に、農家などの生産者の工夫について学び、レポートにまとめます。そして、自分にできることを考えます。

子どもたちの意識も変わりました。適量の盛り付けを、より意識したり、苦手な食べ物にも少しずつ挑戦する姿が増えてきました。残食が出そうになると、「それは食品ロスだよ。」「もったいないよ。」と声をかけ合い、改善しようとする場面も見られます。子どもたちが食品ロスについて意識を高め、各家庭でも実践できればいいですね。



まだ食べられるのに…
もったいない！

4年生 サッカーに夢中！

4年生は、体育の時間にサッカーに取り組んでいます。冷たい風が吹く日も、寒さに負けず、グラウンドを元気いっぱいに走り回る姿がとても輝いています。



サッカーでは、経験の有無や体力の違いがプレーに表れることもありますが、4年生は『みんなで協力して力を高め合うこと』を大切にしています。得意な子が苦手な子に声をかけてアドバイスをしたり、「ドンマイ！」「今のプレーよかったよ。」と励まし合ったりするなど、温かい雰囲気の中で活動が進んでいます。

チームプレーでは、自分たちで作戦を考えます。思うようにいかなかった時には、振り返りの時間を取り、課題を見つけて次につなげようと、意見を交わしています。

試合になると、誰もが果敢にボールを追い、あきらめずにプレーする姿が見られます。学級でチームを作り、対抗戦では勝敗も決まります。勝って歓声を上げる場面もあれば、悔しさをこらえる場面もあります。

体育の時間は、仲間と共に過ごす、熱く充実した時間となっています。